

Do! Do it now! (Corona 7・7・7・5) その2

ゴールデンウィークとその間の外出自粛策とて人の往来が減り、感染者数のグラフにも変化が見えてきた。とは言っても、数日の数字の推移だけで一喜一憂するのはまだ早い。5月一杯の数字を見ての判断ということだろうか？ というのが大方の見方だった。

楽しみにしていた大相撲五月場所はどうなるだろうかと心配していたが、「高田川部屋で力士と師匠が感染」の報道が4月の新聞を賑わし、開催日を二週間ずらすと発表があった。

五月の相撲は期待ができぬ 無事じゃなかった力士達

一相撲ファンとしての率直な気持ちを、折り込み都々逸「ご・き・ぶ・り」にしたためてみたら、何と翌日のニュースで「五月場所は中止」を発表。そしてその何日後かに「感染していた力士が死亡」と……。

ゴールデンウィークが明けて、感染者数推移のグラフに少しずつ変化が現れてくると、極楽とんぼが動き出す。

隣の県なら心配ないと 普段は行かない里帰り

自粛の終わりはいつ頃なのか コロナが消える頃なのよ

世の中に広がる「在宅勤務」や「テレワーク」はたまた「オンラインXXX」という言葉。実態よりも言葉が先行し、これが新しい生活様式だと騒ぎ立てる。さらに、ソーシャルディスタンス・ステイホーム・デリバリー・ドライブスルー、高齢者や非インターネット系人種に理解できない言葉が先走り、誤った理解が広がっていくことも心配だ。

カタカナばかりでわからぬ言葉 電話で仕事がテレワーク？

進んだ爺さんいましたここに 孫と8人オンライン

在宅勤務は不便なものよ 時々割り込む妻の声

バーチャルとリアルの区別がつかない世代は、面白がってはしゃぐばかり。SNSで見知らぬ人とコンタクトして大失敗をしているにもかかわらず、またまた撒き餌に群がっていく。

飲み会・葬式・食堂までも キャバレー・ソープもオンライン

外出自粛に徹して自宅にいと、テレビと掃除と食事が中心になってくる。すると……

国の方針外出自粛 感染減ったが肥満増え

ひまに困ってお部屋の整理 人は出ないがゴミが出た

毎日ニュースで同じグラフを見せてくれる。初めのうちは驚きと危機感で見いていたが、見慣れてくるとグラフを見ても心の揺らぎがなくなってくるのが怖い。

毎日見ている患者のグラフ 何かのグラフと似たカーブ

テレビを見ている新鮮味がない。芸能人やスポーツ選手が感染したり死亡したりすると「それ行け」とばかりに食いつくが、そのようなネタが見当たらないと、過去の番組を持ってきて番組表を埋めているだけ。

古い番組ほじくり出して 時間合わせのテレビ局

荒れたスマホの画面を並べ 4K8K どこ行った

夕方になると公園やその周りを散策する人が増えてきたが、そのうちに公園の一隅にバーベキューコンロを出して家族団らんの食事をしたり、少しずつ羽目を外す人が出てきたのが怖い。

公園のベンチで語り合うおばさん達の話題は、10万円貰ったら何に使おうかしら？ まだ来ないの、遅いわねえ

10万もらってスポーツジムへ コロナ太りの削ぎ落とし

マスクまだかな 10万来ない 焦るあなたにサギが来る

貰えるものなら何でも貰いたいという方々は気をつけないといけない。

人が動かず、産業が動かず、金が動かない。経済が廻らないのでは、その先は見えてくる。廻らぬ経済の中ではばらまかれる金は、果たしてどこから出てくるのだろうか？ という疑問を持つ人があまりいないし、マスコミもそこをえぐることはせず、目先の「困った困った」ばかりを取り上げるのに終始している。

金が出るけど財源あるの？ これも選挙が目当てなの？

次から次へと出しますお金 国債出すだけあと知らぬ

自然災害の続発・オリンピック開催、加えて今回の新型コロナウイルス対策、兆の単位の借金を積み重ねた末、オリンピックの開催も危うい。今年の台風シーズンを間近に控えて不安がよぎるのだが・・・、

金をもらって喜ぶなかれ 穴埋め皆で何十年

長期戦になってくると、政府・内閣・自民党の動きにも不具合や不協和音が見えてくる。「検察庁人事を弄ぶための法改正」「学校の九月新学期制」などを、どさくさに紛れて打ち出す。検察庁問題については、各界の人達が異論を唱え始めたばかりか、検察庁高官OBまでが反対の声明を上げるに至った。政府（総理大臣？）としては、あわよくば「憲法九条あたりも・・・」と筋書きを描いていたのだろうか・・・、

マスク配って 10万配り 検察押さえて九条へ

狙った大穴見事に外れ 支持率低下で腰くだけ

コロナ押さえりゃ支持率上がる なのにドジ踏み赤っ恥

下手な役者が演じて「馬脚をあらわした」という結果になった。

コロナ対応選挙が目当て アベもコイケもトランプも

ところがこれでは終わらず、次の事件が発生。でも、どこことなく「きな臭さ」が残るのだが・・・

自粛しないで賭け麻雀を 法の役人こんな人

「罨」か「やらせ」かよくわからぬが 賭け麻雀で幕引きか

自民党の中にもいくらか不協和音が出始めはしたが、一気に「ポスト安倍」の議論にまでは発展しない。

火中の栗など拾わぬが勝ち コロナが済むまでまかせとけ

総理になったら大変だから 石破無言で我慢の日

まさか、こんなことにはならないでしょうね。

安倍が投げ出し石破が隠れ 岸田あわてて小池勝ち

野党各党も永田町の中で四の五の言っていないで、「世の中に出て」「世の中を見て」「世の中に語りかける」ことに注力していかないと、存在意義を示すことにはならないですよ、枝野さん!!

町(畑)に出かけて声(肥)かけなけりゃ 枝の先には実がつかぬ

以上